

TPDS NEWS



※ TPDS = Tokyo Plastic Dental Society = (一社) 東京形成歯科研究会

Vol.78

配信日：2024年8月9日

配信元：(一社) 東京形成歯科研究会 事務局

須坂新聞 記事紹介

“この木なんの木、気になる木”

相談役・理事 北村 豊 先生

当会の相談役・理事 北村豊先生からご提供いただいた記事をご紹介します。

記事の内容につきましては、別紙※(Emailの場合:別添)(Faxの場合:本状含め2枚目)の通りでございます。

※ 別紙 出展元：須坂新聞 2024年(令和6年)8月3日 発行

事務局より

会員の先生方から情報提供いただければ、その都度、施設長に相談して、「TPDS NEWS」にて配信させていただいております(施設長より)。従来は、歯科・医科に関する内容を配信しておりましたが、北村先生のご指導もあり、「TPDS NEWS」を会員・関係各位の交流の場(ツール)として活用していただくことを目的に、配信する内容(企画)の幅を拡大することと致しました。お気軽に「TPDS NEWS」の材料(ネタ)を事務局まで(下記)ご提供いただけると幸いです。ご検討の程、何卒宜しく願い申し上げます。※反社会的内容等の場合は、配信を断念する場合もございます。予めご了承願います。

〒114-0002 東京都北区王子 2-26-2 ウェルネスオクデラビルズ 3F

一般社団法人東京形成歯科研究会 事務局

Email: okudera@carrot.ocn.ne.jp

TEL:03-3919-5111/FAX:03-3919-5114

この木なんの木、気になる木

鮮やかなピンクの花が特徴 北村豊

テレビを見る皆さん スト」を見せて作詞には、「この木なんの木 気になる木」と 依頼されたそうです。

木 気になる木」と 依頼されたそうです。 特徴のある詞が生まれ

言えは、どなたも口ず 作詞に不可欠なイメー たそうです。

さみたくなる懐かしさ ジが湧かず、「この木 この木のCMの初代

を感じる曲ではないで はなんとこの木ですか 多かったです。

でしょうか?」、「どこにあるの ですか?」などと質問

この曲は、ご存知の でしたが、「分かりませ

とおり、有名な作曲家 さん」、「知りません

小林亜星さんによる というCMスタッフと

CMソングですが、C のやりとりがあり、そ

Mの作詞は亜星さんが れがきっかけで「この

知人で作詞家の伊藤ア 木なんの木」で始まる

キラさんに「木のイラ



長野にも自生するネムノキ

はアニメーションでし たが、第2代から現在の 第9代までは実物の 木が使われていて、計 4種の木が登場してい るそうですが、今日の 主役は最も出演回数 の多かったハワイのオア

フ島にある、あの特徴 的な樹形をしたまさに 「気になる木」です。

私にとっても長年、 「気になる木」のまま

でしたが、長男夫妻が 2013年、新婚旅行

でオアフ島に行き、こ の木を見て正体が判明

しました。 これは「アメリカネ ムノキ」という木であ

り、テレビCMでよく 見るハワイのこの木は

樹冠の幅40呎、樹高25 呎、根回り7呎もある

樹齢130年の見事な 大木に育っています。

日本から近いアメリ

力領土のサイパン島 は、太平洋戦争で日米

両軍による地上戦の激 戦で焦土化しました。

戦後、緑を取り戻すた めにアメリカ軍はヘリ

からアメリカネムノキ を散布したそうで、現

在島中で大きく育って います。この地で戦死

した日本兵の霊も日本 のネムノキと同様の花

を見て思いをさせてお られるのではないでし

ようか。 長野県でも日当たり

の良い河岸や雑木林な どで日本の在来種ネム

ノキが生えていて、ピ

ンク色の花が6月、7

月に鮮やかに咲きま す。多くの県人は目に していると思います。

マメ科でありなが ら、マメ科らしくない

特徴的な花を咲かせま す。多数の同心円状に

伸びたピンクの部分 はすべて雄しべだそう

です。マメ科のこの木も

レンゲなどと同じよう に根粒バクテリアと共

生して、空気中の窒素

を根粒中に貯えていま

す。そこから植物にと

って必須の栄養である

窒素を供給しているの

で、荒地でも良く生育

します。

ネムノキにはもう一

つ面白い特徴がありま

す。それは昼に葉を開

いて夜に閉じる「就眠

運動」。和名のネムノ

キ(眠の木)は、この

葉の運動に由来すると

いいいます。

また、漢字で合歓木

と書くのは、夫婦が共

寝して喜び楽しむこと

に由来していて、中国

では「夫婦円満」のシ

ンボルとなっているそ

うです。

(信州口腔外科イン

プラントセンター、小

布施町林)